

【1】 パフォーミング・アーツツーリズム

着地点の整備及び旅行商品の造成に係る準備として以下の取組を行うとともに、但馬空港の旅行商品等と合わせて PR を実施し航空需要を創出した。

- (1)パフォーミング・アーツツーリズムの認知度向上のための PR 活動
- (2)イベント企画実施
- (3)コンテンツ整備
- (4)その他
- (5)関連旅行商品の造成

(1)パフォーミング・アーツツーリズムの認知度向上のための PR 活動

●プロデューサー招聘事業（平成 26 年度）

日時：平成 27 年 3 月 21 日（土）～23 日（月）

場所：城崎国際アートセンター ほか

実施内容：招聘プロデューサー 7 名（海外 2 名、国内 5 名）を招聘。

城崎国際アートセンター施設見学、レジデント・アーティストによるショーイング、中貝豊岡市長によるプレゼンテーション、意見交換 ほか

●TPAMテーブルミーティング

・TPAMテーブルミーティング 2015（平成 26 年度）

日時：平成 27 年 2 月 12 日（木）

場所：BankART Studion NYK 2F（神奈川県横浜市）

PR 内容：城崎国際アートセンター・プログラム・ディレクターの西山葉子氏より、城崎国際アートセンターのミッション・施設概要等を紹介。

・TPAMテーブルミーティング 2016（平成 27 年度）

日時：平成 28 年 2 月 10 日（水）

場所：BankART Studion NYK 2F（神奈川県横浜市）

PR 内容：城崎国際アートセンター・プログラム・ディレクターの吉田雄一郎氏より、城崎国際アートセンターのミッション・施設概要等を紹介

●シーズンブック作成（平成 26 年度、27 年度、28 年度）

新しい旅のスタイル「パフォーミング・アーツツーリズム」を推進するため、城崎国際アートセンターや 2015 年～2016 年滞在アーティスト・作品、豊岡市などを紹介する冊子を制作し、舞台芸術関係者向けの PR はもとより、各種イベントでも PR に努めた。

- ・制作：H26 年度：15,000 部
- H27 年度：8,000 部
- H28 年度：10,000 部

● 広告掲載

① ウェブサイト制作（平成 26 年度、27 年度、28 年度）

パフォーマンス・アーツツーリズムを PRするとともに、閲覧者の好奇心を刺激し集客と航空機利用につなげ、観光情報を提供する WEB サイトを制作した。

② モニターツアーの実施（平成 27 年度）

メディア関係者・旅行会社を対象としてパフォーマンス・アーツツーリズムを体験できるツアーを実施した。

- ・開催日時 平成 27 年 10 月 20 日(火)～21 日(水)
- ・参加者数 20 人

③ 広告・PR 等（平成 26 年度、27 年度、28 年度）

パフォーマンス・アーツツーリズムや観光情報及び但馬空港の紹介を掲載し、国内外の航空機利用者へ広く PR を実施した。

(ア) SKYWARD

- ・発刊 平成 27 年 3 月 27 日(金)

(イ) ミシュラン・グリーン・ガイドジャポンへの掲載

- ・発刊 平成 27 年 6 月 15 日(月)

(ウ) コウノトリ但馬空港誘客プロモーションの実施【リロクラブ】

- ・実施期間 平成 27 年 8 月 21 日(金)～10 月 31 日(土)

(エ) colocal への広告掲載

「アート」、「旅」をトピックスにした内容を多く WEB サイトに掲載している colocal の WEB サイトを活用し、「アート」、「文化」、「旅」に興味関心ある層へ PR を実施した。

- ・告知媒体：WEB サイト・Facebook・Twitter
- ・掲出内容：アートとワインと満月、Silent Seeing Toyooka の告知及びレポート掲載

● ノベルティ制作

① ショルダーバック（平成 28 年度）

500 個を製作。350 個を飛行機利用者で城崎国際アートセンターに訪れた人へ配布を行った。内、20 個は Silent seeing toyooka で使用

② トートバック（平成 28 年度）

300 個を製作。パフォーマンス・アーツツーリズムの一環として実施した Toyooka Art Season にてプレゼント賞品として提供

※Toyooka Art Season 文化庁より豊岡市が助成金を受け実施。この取組みとともに航空路線を PR

【参考 平成 28 年度広告出稿していないがメディアに取り上げられたもの一例】

掲載メディア	出版社	媒体	掲載号	サイズ	備考
Wedge	(株)ウェッジ	雑誌	4月号	3p	地方再生のキーワードコーナーで
天然生活	地球村	雑誌	12月号	1P	
ソトコト WEB サイト	木楽舎	WEB		1P	編集部一押しの1枚にライブラリー掲載
Meets	京阪神エルマガジン社	雑誌	来年 1月号	1p	城崎国際アートセンター紹介の中でコウノトリダンス紹介
ことりっふ magazine 冬号	昭文社	雑誌	12月号	1p	城崎温泉、城崎国際アートセンター（ライブラリー）紹介

(2) イベント企画実施

●城崎温泉ダンス旅（平成 26 年度）

パフォーミング・アーツツーリズムの第 1 弾として「城崎温泉ダンス旅」を開催。多様なジャンルのアーティストなどが講師となり、地元各団体と連携し、城崎温泉街でワークショップ等を開催した。

日時：平成 27 年 3 月 24 日（火）～27 日（金）

場所：城崎国際アートセンター、木屋町小路 ほか

集客：延べ 485 名

【図表 城崎温泉ダンス旅実施実績】

プログラム	概要	実績
①信頼度アップわーく	カップル・友達・家族の方向けのダンスワークショップ。	・実施：3月 24、25、26、27 日 ・集客：62 名
②左脳右脳刺激わーく	ジャグリングに挑戦してもらい、頭と体の動かし方を学ぶ。	・実施：3月 24、25、26、27 日 ・集客：106 名
③コウノトリダンス！いいね！	見た目にもインパクトのあるコウノトリの被り物を身に付けて踊ることで、普段とは違う自分を発見するとともに、コウノトリは豊岡と縁深い動物であることをアピールする。	・実施：3月 24、25、26、27 日 ・集客：180 名
④出会いダンス	参加者同士が、身体で遊び、触れ合うことで生まれる様々なコミュニケーションを楽しむ。	・実施：3月 24、25、26、27 日 ・集客：22 名
⑤古式入湯法入門	城崎温泉に古くから伝える入湯法を学ぶ講座。城崎の歴史やこの土地に根付く文化を参加者に体験していただき、温泉に親しみを感じていただく。	・実施：3月 24、26、27 日 ・集客：11 名

プログラム	概要	実績
⑥君もヒーローに	城崎温泉のローカルヒーローに協力してもらい、地元の名物を観光客にアピールする。いつものショーとは違うものにして、参加型にすることによって、参加者も楽しめ、新しい体験となる。	・実施：3月24、26日 ・集客：32名
⑦美しい浴衣の所作	美しい浴衣の所作を学び、浴衣の似合うまち城崎温泉で浴衣を粋に着こなす方法を伝える。	・実施：3月25、26日 ・集客：20名
⑧特別企画『若旦那BAR』	旅の出会い、地元の方との交流	・実施：3月24、25、26日 ・集客：52名

●城崎温泉ダンス旅（平成27年度）

平成26年度に続き「城崎温泉ダンス旅」を開催。多様なジャンルのアーティストなどが講師となり、地元各団体と連携し、城崎温泉街でワークショップ等を開催した。

日時：平成27年10月19日（月）～22日（木）

場所：城崎国際アートセンター、木屋町小路 ほか

集客：延べ310名

【図表 城崎温泉ダンス旅実施実績】

プログラム	概要	実績
①信頼度アップわーく	カップル・友達・家族の方向けのダンスワークショップ。	・実施：10月19、20、21、22日 ・集客：72名
②左脳右脳刺激わーく	ジャグリングに挑戦してもらい、頭と体の動かし方を学ぶ。	・実施：10月19、20、21、22日 ・集客：56名
③コウノトリダンス！ いいね！	見た目にもインパクトのあるコウノトリの被り物を身に付けて踊ることで、普段とは違う自分を発見するとともに、コウノトリは豊岡と縁深い動物であることをアピールする。	・実施：10月19、20、21、22日 ・集客：182名

●ダンサーを探せ！！（平成27年度）

城崎温泉の様々なロケーション（神社、空き地、路地裏、店舗など）に隠れた「ダンサー」を探すパフォーマンス。スタート場所にてマップと風船を受け取り、ダンサー探しの旅ができるイベントを実施

日時：平成27年10月24日（土）

場所：城崎国際アートセンター、木屋町小路 ほか

集客：1,500名

●クロスロード（平成 27 年度）

交流人口の増加につなげるため、城崎国際アートセンターでパフォーミング・アーツを取り入れたダンス体験プログラムの制作及び公演を開催した。

日時：平成 27 年 6 月 26 日(金)、27 日(土)

場所：城崎国際アートセンター

集客：480 人

●KINOSAKI OPEN DANCE CLASS（平成 28 年度）

地元に住む人、観光に訪れる人など年齢や立場・ダンス経験の有無等を問わず、誰もが気軽にダンスを体験することのできる、ひらかれたダンスの場として開催。単発申込制でバレエ/コンテンポラリーダンスのクラスを全 5 回実施。但馬空港利用者にはオリジナルトートバックを贈呈という特典を設けた

期間：6 月 11 日～13 日、7 月 2 日～4 日、7 月 23 日～25 日、8 月 20 日～22 日、
9 月 17 日～19 日【計 15 日間】

参加者数：217 名（航空機利用 0 名）

【広報・宣伝】

- ・城崎国際アートセンターのウェブサイト（<http://kiac.jp/>）内でのウェブページ設置。
- ・城崎温泉旅館組合が運営する宿泊予約サイト「お宿とれとれ」（<http://www.kinosaki-web.com/>）を作成。
- ・Facebook・Twitter・Instagram 等の SNS を活用し、最新情報を随時発信
- ・チラシ（10000 部）、ポスター（200 部）を作成・配布。主に豊岡市内の施設や店舗、東京・大阪・等の施設等に設置 等

●アートとワインと満月と（平成 28 年度）

わざわざ飛行機に乗って訪れる価値のあるイベント、少しハードルの高い「パフォーミングアーツ」を参加者が飲食を楽しみながら自然と触れられるイベントを実施。ゲストによる詩の朗読、演劇プロデューサーによるトーク等を中心にイベントを企画し、地元の食材を使った地元飲食店ブースと全国・京阪神にファンをもつ飲食店が参加する「満月 Pub」を同時開催した。

会場には、飲食店のファンをはじめ城崎温泉街に宿泊する観光客も訪れ、パフォーミングアーツに触れながら、飲食を愉しんだ。このイベントの告知や会場内にて飛行機利用について PR を行った。

参加者 延 500 人（うち豊岡市外参加者 150 人）

(3)コンテンツ整備

●映像のアーカイブ（平成 26 年度、27 年度）

城崎温泉街を中心にはじまった新しい旅のスタイル「パフォーミング・アーツツアーリズム」を推進するため、その核となる城崎国際アートセンターでの滞在アーティスト・公開稽古、城崎温泉街で開催されるワークショップなどを紹介するための映像を撮影。

アーティストの城崎国際アートセンター滞在の様子や稽古の様子、公開演劇のほか、城崎温泉街で開催される、パフォーミング・アーツツアーリズムを推進するイベントなどの映像をアーカイブし、PR用動画などに活用している。

●ブックライブラリーの設置（平成 26 年度）

平成 26 年 4 月、城崎温泉街の中に舞台芸術を中心とした滞在型の創造活動（アーティスト・イン・レジデンス）の拠点「城崎国際アートセンター」がオープンし、国内外の著名な劇団や音楽団等のアーティストが、城崎のまちに滞在しながら舞台芸術を創作する活動が始まった。

この動きを活用した新しい旅のスタイル「パフォーミング・アーツツアーリズム」の核となる城崎国際アートセンターを人々が知り、訪れ、留まる。さらに、公開プログラムが無い場合でもパフォーミング・アーツに触れることができるブックライブラリースペースを制作した。

●PR ロボット用プログラムの作製（平成 26 年度）

Softbank のロボット“Pepper”を導入し、パフォーミング・アーツツアーリズムや、城崎国際アートセンターの滞在アーティストによるワークショップの紹介など、但馬や城崎温泉を訪れる旅行客等にとって、パフォーミング・アーツツアーリズムの“水先案内人”とするべく、Pepper にインプットする、必要な情報や会話のプログラムを構築した。

●パフォーマンスロボットの設置（平成 26 年度、27 年度）

パフォーマンスロボットによるパフォーミング・アーツ・ツアーリズム等の観光PRのための、必要な情報や会話プログラムを設定したペッパーを、城崎国際アートセンター等 3 か所に設置した。

- ・設置場所等 城崎国際アートセンター 平成 27 年 9 月 16 日(水)
- コウノトリ但馬空港 平成 27 年 11 月 28 日(土)
- SOZORO 平成 27 年 11 月 28 日(土)

●「演劇クエスト」の制作（平成 27 年度、平成 28 年度）

城崎国際アートセンターの一般来館者が、いつでも体験できる遊歩型ツアープロジェクト『演劇クエスト・天下無敵の城崎温泉編』を制作した。

平成28年度には、内容の改訂を行い増刷した。

- ・公開日 平成27年10月20日(火)

(4)その他

●顧客マーケティング調査（平成 26 年度）

パフォーミング・アーツツーリズムを効果的に推進していくため、東京を中心とした関東圏と、大阪を中心とした関西圏居住者を対象にアンケート調査を実施し各 1,000 サンプルを収集。

パフォーミング・アーツツーリズムを含めた観光資源などの認知・興味度をはじめ、但馬地域の認知度、但馬空港の利用意向調査などを実施。

●パフォーミング・アーツツーリズム事業検討委員会の実施（平成 26 年度）

コウノトリ但馬空港の利用促進を図ることを目的として、城崎国際アートセンターを核としたパフォーミング・アーツツーリズムの企画・運営について各分野の意見を聞き、その具体的な内容や実施方法などを検討する機関として設置し、検討委員会を開催した。

- ・委員 11 名
- ・委員会開催

第 1 回 平成 27 年 1 月 9 日（金）

地方航空路線活性化プログラムについて、26 年度事業の進捗について、27 年度事業について

第 2 回 平成 27 年 3 月 24 日（火）

コウノトリ但馬空港の運営概要説明、城崎国際アートセンターの運営体制、平成 26 年度事業進捗状況、平成 27 年度事業について

(5)関連旅行商品の造成

●Silent Seeing Toyooka（クラブツーリズム）（平成 28 年度）

アーティストが観光地でパフォーマンスを実施し、バスで巡るツアーをツアーの販売

実施時期 平成 28 年 10 月 22 日～23 日

催行人員 19 名 飛行機利用旅客者数 38 名

●羽田発 コウノトリ但馬空港行き！城崎温泉・豊岡へ GO!（ローソントラベル）（平成 28 年度）

ローソントラベルにより航空券と宿泊券をセットとした旅行商品を造成し、リロクラブにて首都圏でパフォーミング・アーツツーリズムとともに PR を実施。

期 間 平成 28 年 7 月 1 日～平成 28 年 10 月 31 日

実 績 問合せ件数 52 組 106 名

送客実績 21 組 48 名（飛行機利用数 96 席）

●日帰りツアーの実施（読売旅行）（平成 28 年度）

平成 27 年度より読売旅行により城崎国際アートセンターを行程に含めた団体型の日帰りツアーを実施。

実施期間 平成 28 年 4 月 22 日～10 月末

催行実績 春 501 名 秋 312 名

平成 27 年度同期 春 481 名 秋 287 名

平成 26 年度同期（城崎国際アートセンター含めず）春 255 名 秋 148 名

●空からびゅんとコウノトリ但馬へ（JAL パック）（平成 28 年度）

※活プロ費用 0 円

JAL パックにより羽田発及び伊丹発の航空券と宿泊券がセットとなったフリープランの旅行商品を販売。ツアーパンフレットの中で平成 27 年度よりパフォーミング・アーツツーリズムのコンテンツを紹介。

実施期間 平成 28 年 4 月～10 月末日

催行実績 127 名（254 席）H27 同期 101 名（202 席）H26 同期 88 名（176 席）